

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 保健対策費	所属	0101014500-0000 健康推進課				
事業	大	0013 各種がん検診事業 (簡略番号：008197)				区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	中					事業費	28,181	27,004	1,177	27,004	22,640
	小					財源内訳					
	細					国庫支出金					
事業期間	平23. 4. 1～平24. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常					
経費区分			事業区分								
補助単独区分			目的区分	衛 - 保 - その他							

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 継続
 昨年度に引き続き医療保険者に義務付けられない事業を健康増進法に基づき実施するものである。
【事業概要】
 胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がん・前立腺がんの各種がん検診について、町集団検診（鳥取県保健事業団）と個別医療機関（中部医師会）に委託して実施する。
【必要性】
 がん検診は、自治体の裁量であるが、本町では国が定める対象年齢より引き下げ、より多くの町民に検診の機会を提供し、早期発見早期治療につなげるための検診を実施するものである。

2. 根拠法令
 健康増進法（平成十四年法律第百三号）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第2次総合計画】
 共に支え合い笑顔いっぱいのまちづくり（保健・医療の充実）

5. 本年度の計画効果
【本年度の事業内容】
 昨年度に引き続き、集団検診・個別医療機関検診で実施する。
 H20年度の医療制度改革以降、検診受診率の低迷が目立っており、受診率向上のために実施方法に多少変更を加えながら、推進していく。H22年度実施した意向調査を継続して実施していきたい。
【効果】
 検診が受けやすい体制は整っているため、受診に対する意識付けをこまめにしていくことで受診者数の増加をねらう。

6. 財源の説明
【県補助金】
 休日がん検診実施支援事業 160千円
【その他】がん検診自己負担金 175千円
【一般財源】

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金	153	153	22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	503	503	26 寄附金		
12 役務費	1,450	1,450	27 公課費		
13 委託料	26,075	26,075	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合計	28,181	28,181

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	14020301211	鳥取県休日がん検診実施支援補	160	80
諸収入	19050302009	健康診査費個人負担金	175	96

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

